

授業番号	B2B2007404	キャンパス	稲毛キャンパス		
科目名(英語表記)	卒業演習I(Senior Seminar I)				
担当教員(英語表記)	根本 敏則(Toshinori Nemoto)	履修開始学 年	4	単位数	1
開講学期	2019年度 前期	開講曜日	金曜4限		

授業のねらいと到達目標 (DP,CPIにおける位置づけ を含め)	卒業論文執筆のための基礎知識を習得後、卒業論文の完成を目指して、各自が設定したテーマに応じて進捗状況を報告してもらおう。参加者全員で質疑応答をしながら原稿を修正し、論文の完成度を高めていく。
授業の進め方(履修条件、 試験やレポートなど課題の フィードバック方法を含め)	各自が卒業論文に関する報告発表を行い、参加者全員で討論を行う。
アクティブ・ラーニングの手 法	
成績評価方法と割合	報告発表の内容、取り組み方などを総合的に判断する。

《評価基準》	
評価	判定基準
秀(S)	卒業研究に必要な文献を見つけ、その内容を的確に要約し自らの見解をつけ加えてレポートにし、パワーポイントを用いてわかりやすく説明できる
優(A)	卒業研究に必要な文献を見つけ、その内容を要約し自らの見解をつけ加えてレポートにし、パワーポイントを用いて説明できる
良(B)	卒業研究に必要な文献を見つけ、その内容を理解し自らの見解をつけ加えてレポートにし、パワーポイントを用いて概ね説明できる
可(C)	卒業研究に必要な文献を見つけ、その内容を理解しレポートにし、パワーポイントを用いて発表できる
不可	卒業研究に必要な文献を見つけ、その内容を要約し自らの見解をつけ加えてレポートにし、パワーポイントを用いて説明できない

授業の予習・復習(1授業 に必要とする事前事後学 習の内容と時間数を含め)	予習:報告担当者はレジュメを作成し、参加者全員が文献を読んでくること(1時間)。 復習:レジュメ、紹介する参考文献などを用いて、より幅広い知識を身につけること(1時間)。
教科書	指定しない。各自が専門書や学術論文を用意する。
参考文献	

回数	授業項目	授業内容
第1回	卒論執筆準備1	論文執筆のルール
第2回	卒論執筆準備2	論文テーマの設定
第3回	卒論執筆準備3	資料収集の手法
第4回	卒論執筆準備4	多角的視野の獲得
第5回	卒論執筆準備5	論文の構成・章や節
第6回	卒論執筆準備6	論文執筆手法の総括
第7回	卒論執筆・個別指導1	報告とディスカッション
第8回	卒論執筆・個別指導2	報告とディスカッション
第9回	卒論執筆・個別指導3	報告とディスカッション
第10回	卒論執筆・個別指導4	報告とディスカッション
第11回	卒論執筆・個別指導5	報告とディスカッション
第12回	卒論執筆・個別指導6	報告とディスカッション
第13回	卒論執筆・個別指導7	報告とディスカッション
第14回	卒論執筆・個別指導8	報告とディスカッション
第15回	まとめ・発表会	総括

《教職に関する情報》			
免許状取得のための科目 区分(必修/選択)		担当形態	
科目			
施行規則に定める科目区 分又は事項等			